

指 定 管 理 者 評 価 表

施 設 名	山陽小野田市きららガラス未来館					
指 定 管 理 者	小野田ガラス株式会社					
指 定 期 間	自	H31.4.1	至	R6.3.31	指 定 期 間	5.0 年
評 価 対 象 年 度	令和 2 年度			施 設 所 管 課	文化スポーツ推進課	
指 定 管 理 料	32,956,000円		税込	評 価 年 月 日	R3.6.1	
利 用 料 金 制 度	あり			ア ン ケ ー ト	実施	
選 定 方 法	単独指定			単 独 指 定 回 数	2回目	

I サービス履行の確認

	項 目	1次	2次	コメント欄
管理運営の状況	開館日数及び開館時間は適切か	3	3	県内在住者のみの入館制限(5月27日～6月18日)
	保守管理業務は適切に行われたか	3	3	機器類は委託先が、その他はスタッフが適正に管理している。
	清掃業務は適切に行われたか	3	3	委託先による定期清掃以外に、職員による清掃作業は随時実施
	保安警備業務は適切に行われたか	3	3	委託先による夜間、休館日の機械警備に加えて本社保安対策室の指導による意識向上に努めている。
	外構や植栽等の管理は適切に行われたか	3	3	本社総務部協力の下、随時実施している。
	事故、苦情及び緊急時の対応は適切であったか	3	3	事故、苦情は無いが、スタッフ間で緊急連絡網を作成し電話番号を共有している。
	事故、苦情及び緊急時の市への連絡は適切であったか	3	3	自然災害等が懸念される場合等、早急に連絡を取っている。
	個人情報の管理は適切か	3	3	適正に管理されている。
	現金の管理は適切か	3	3	本社主導の経理監査を実施している。
	減免申請に対する取扱いは適正か	3	3	適正に処理されている。
	修繕は適切に行われたか	3	3	急な修繕が発生した場合は、早急に対応している。
	各種報告書等は遅滞なく提出されたか	3	3	適正に処理されている。
人員配置等	人員配置は適切か	2	2	別①に詳細を記入してください
	必要な有資格者は適切に配置されているか	2	2	技術スタッフの急な退職に補充が間に合わず、既存職員の事務業務負担軽減を目的にパートを採用した。
	労働条件は適切か	3	3	本社人事部主導で適正な労働環境維持に努めている。
	職員の資質向上を図る取組(職員研修)は適切に行われたか	3	3	コロナ禍で講習会等には不参加

II サービスの質の評価

	項 目	1次	2次	コメント欄
事業実施	事業計画どおりに事業が実施されたか	3	3	コロナ対策の制限下で可能な範囲で実施した。
	講座やイベントは満足できる内容であったか	5	5	講座は開催が不可能であったが、一部開催のイベントは好評であった。
	施設の設置目的に沿った自主事業を行ったか	7	7	コロナ対策を施して出張体験、小学校の体験学習等を実施した。
サービス向上	アンケート等により利用者ニーズの把握に努めているか	3	3	独自のアンケートと理科大のアンケートを参考にしている。
	利用者の苦情・要望を反映させる取組を行っているか	3	3	要望は、可能な範囲で反映している。
	接客態度は良いか	3	3	アンケートでもご満足頂いている結果を得ている。
	特定の利用者を有利又は不利に扱っていないか	3	3	定期的な研修を実施している。(今年度はコロナ対策で中止)
	HP等による広報活動は効果的に行われたか	5	5	アンケート結果からHPやチラシから来館が20%程度みられる。
	利用者の満足度は高いか	7	7	アンケート結果から高い評価を頂いている。
	利用者サービスの向上を図る取組は行われたか	7	5	理科大のアンケートを参考に新しい書式を作成し実施している。
利用状況	利用状況はどうか(前年及び計画との比較)	/	/	別②に詳細を記入してください
	利用者増加のための取組をしたか	7	5	コロナ対策を一早く実施。また、GOTOラベル、スマイルチケット利用店舗として登録。

III サービスの安定性の評価

	項 目	1次	2次	コメント欄
収支状況	収入の状況はどうか(前年及び計画との比較)	/	/	別③に詳細を記入してください
	支出の状況はどうか(前年及び計画との比較)	/	/	
	収支の状況はどうか(支出超過になっていないか)	/	/	
	収入増加の取組は行われたか	7	5	コロナ禍の収入減少を可能な限り抑える取り組みを行った。
	経費節減の取組は行われたか	7	5	ガスのメーターチェック、在庫管理等、常に心掛けている。

施設所管課で記入してください

別① 人員配置について

前年度	(R1) 合計8人 館長(1)、運営・技術スタッフ(4)、アルバイト・パート(1)、講師(2)
計画	(R2) 合計8人 館長(1)、運営・技術スタッフ(4)、アルバイト・パート(1)、講師(2)
実績	(R2) 合計8人 館長(1)、運営・技術スタッフ(3)、アルバイト・パート(2)、講師(2)

別② 利用状況について

内 訳	H30 実績	R 1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
体験者数(講座)	176	153	180	0	▲ 100.0%
体験者数(体験)	4,152	3,956	4,760	2,130	▲ 46.2%
レンタル工房	35	36	60	61	69.4%
合 計	4,363	4,145	5,000	2,191	

評価

利用評価
0

備考	新型コロナウイルス感染防止対策による閉館に伴い、前年に比べ体験者数が大幅に減少した。
----	--

別③ 収入状況について

内 訳	H30 実績	R 1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
指定管理料	26,476,488	29,960,000	29,960,000	29,960,000	0.0%
講座	603,402	531,653	804,150	0	▲ 100.0%
体験	5,329,740	4,878,692	5,952,360	2,497,519	▲ 48.8%
その他雑収入、営業外収入(補償含む)	2,033,383	1,993,760	2,065,000	2,303,470	15.5%
レンタル工房・貸館	243,972	275,000	300,000	475,282	72.8%
合 計	34,686,985	37,639,105	39,081,510	35,236,271	

評価

収入評価
0

備考	すべて税別。 新型コロナウイルス感染防止対策による閉館に伴い、前年に比べ講座・体験収入が大幅に減少した。
----	---

別③ 支出状況について

内 訳	H30 実績	R 1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
人件費	13,142,664	14,710,520	15,156,000	13,363,890	▲ 9.2%
管理費	21,528,627	23,314,138	23,920,500	21,952,686	▲ 5.8%
合 計	34,671,291	38,024,658	39,076,500	35,316,576	

評価

支出評価
3

備考	すべて税別。
----	--------

収支評価
3

総合評価
111 /132

評価基準

基準	点数
該当なし	—
事業計画を大きく下回っている 期待する水準を大きく下回っている 達成度イメージ 60%未満	0
一部分を除き事業計画どおりである 一部分を除き期待する水準どおりである 達成度イメージ 60%～79%	1
ほぼ事業計画どおりである ほぼ期待する水準どおりである 達成度イメージ 80%～99%	2
事業計画どおりである 期待する水準どおりである 達成度イメージ 100%	3
事業計画以上の成果があり、指定管理者の ノウハウや努力等によるところが大きい 達成度イメージ 101%～149%	5 (2点加 点)
事業計画以上の成果があり、指定管理者の ノウハウや努力等によるところが特に大きい 達成度イメージ 150%以上	7 (4点加 点)

利用状況及び収入状況

基準	点数
該当なし	—
前年度実績 \geq 実績 かつ 計画 $>$ 実績	0
前年度実績 $<$ 実績	1
計画 \leq 実績	2
前年度実績 $<$ 実績 かつ 計画 \leq 実績	3

支出状況

基準	点数
該当なし	—
前年度実績 \leq 実績 かつ 計画 $<$ 実績	0
前年度実績 $>$ 実績	1
計画 \geq 実績	2
前年度実績 $>$ 実績 かつ 計画 \geq 実績	3

収支状況

利益率 = 収入実績 \div 支出実績

利益率	点数
0.6未満	0
0.6～0.7未満	1
0.7～0.9未満	2
0.9～1.0未満	3
1.0以上	4